

科目名	生活プロジェクト論	後期	講義	2 単位
サブタイトル	プロジェクトマネジメント概論			
担当者	貝増 匡俊			
[アクティブラーニング授業]				
PBL(課題解決型)		反転授業		
ディスカッション・ディベート		グループワーク		○
プレゼンテーション		実習、フィールドワーク		
その他		実務経験のある教員による授業		○
<p>[到達目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちの生活の中でプロジェクト的な要素を理解する。(家政1-2)</li> <li>・プロジェクト(企画)を立ち上げるために問題発見や分析手法について理解する。(家政2-2)</li> <li>・プロジェクトが立ち上がる際、計画立案手法、スケジュール、リスク計画を作成することができるようになる。(家政2-2)</li> </ul> <p>[授業概要]</p> <p>日本国内外で様々なプロジェクトを実務として経験してきた教員がプロジェクトマネジメント概論について指導します。本授業の中で解説するプロジェクトと言えば特別なものを考えがちですが、身の回りには様々なことやものがプロジェクト的な要素をもっています。例えば、高校での文化祭などの活動がそれにあたります。文化祭での模擬店を出す時、私たちには勤や経験に基づいていることがほとんどです。本授業では勤や経験に頼らず、体系的にプロジェクトマネジメントを学んでいき、効果が高く、かつ効率的な活動にするためです。</p> <p>授業は前半と後半に分かれます。前半は、企画もしくはプロジェクトを立ち上げるための手法について学びます。アイデアの創出や企画書を作るという観点から、SWOT等、デザイン思考、ロジカルシンキングなどの方法論を学びます。後半は、プロジェクトマネジメントとして、計画の立案、モニタリング、評価について学びます。</p> <p>[準備学修(授業前後の主体的な学修)]</p> <p>教科書の該当ページなども示します。レジュメは事前に示すので、講義の前には読んでください。講義で学んだことを定着するために復習してください。各回、予習復習合わせて4時間程度</p> <p>[授業計画]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コースガイダンス及びプロジェクトの定義</li> <li>2. プロジェクトの設計手法(1)(ペルソナ&amp;類推思考)</li> <li>3. プロジェクトの設計手法(2)(デザイン思考)</li> <li>4. プロジェクトの設計手法(2)(デザイン思考)</li> <li>5. プロジェクトの設計手法(3)(サービスデザイン)</li> <li>6. プロジェクトの設計手法(4)(ロジカルシンキング)</li> <li>7. プロジェクトマネジメント 手法</li> <li>8. 要素分解:WBS(ワークブレイクダウンストラクチャー)(1)</li> <li>9. 要素分解:WBS(ワークブレイクダウンストラクチャー)(2)</li> <li>10. プロジェクトスケジュール作成手法</li> <li>11. リスクマネジメント</li> <li>12. プロジェクト組織</li> <li>13. モニタリングと評価手法</li> </ol>				

科目名	生活プロジェクト論	後期	講義	2 単位
サブタイトル	プロジェクトマネジメント概論			
担当者	貝増 匡俊			
<p>[ 成績評価方法 ] 小テスト3回(30%)、manabaへの書き込み(20%)、課題(50%)</p> <p>[ 課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法 ] 小テストは終了後に解説します。 課題はコメントを付して返却します。</p> <p>[ オフィスアワー(質問等の受付方法) ] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[ メールアドレス ] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[ この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP) ]</p> <p>学科DP番号/DP内容:家政1-2/家政学全般についての基本的知識と理解の上に立ち、被服、住居、生活経営の各領域についての専門的知識・技能をもっている。 成績評価方法:上記、成績評価方法による</p> <p>学科DP番号/DP内容:家政2-2/社会の問題を発見し、科学的な知識および専門的技能により解決に必要な情報を収集・整理・分析する能力をもっている。 成績評価方法:上記、成績評価方法による</p> <p>[ この授業と関連する大学全体の教育目標 ]</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_:論理的思考力/筋道に沿って物事を考え、結論を導く能力 成績評価方法:上記、成績評価方法による</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_:問題発見力/現状を分析して問題を明らかにし、その解決方法を見出せる能力 成績評価方法:上記、成績評価方法による</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容_:計画力・実行力/課題の解決に向けた計画を立て、それを実行する能力 成績評価方法:上記、成績評価方法による</p> <p>[ 教科書(ISBN) ] 「プロジェクトマネジメント」実践講座 著者名:伊藤大輔 出版社:日本実業出版社(978-4534054692) レジュメ(第1回から15回まで)</p> <p>[ 参考書(ISBN) ] なし</p>				